

- 臨時議会……………P2
- 議長・副議長・監査委員の就任……………P3
- 議会構成……………P4
- 常任委員会の所属と議員紹介……………P5
- 10人が一般質問……………P6～P11
- 常任委員会の審査結果……………P12～P14
- 議会運営委員会・代表質問……………P15
- 反対VS賛成討論……………P16～P17
- 議案の審議結果一覧表……………P17
- クイズ……………P18
- 議会広報編集委員会……………P18
- 編集後記・3月定例議会（予定）……………P18

# 臨時議会が開催されました

12月1日(火)の平成21年第2回臨時議会において13の案件が提出されました。

- 議長の選挙
  - 副議長の選挙
  - 議会委員会条例の一部を改正する条例
  - 議会常任委員会委員の選任
  - 議会広報編集委員会委員の選任
  - 桑名・員弁広域連合議会議員の選挙
  - 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 議員報酬の特例に関する条例を廃止する条例
  - 議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
  - 議会会議規則の一部を改正する規則
  - 議会運営委員会委員の選任
  - 桑名広域清掃事業組合議員の選挙
  - 員弁土地開発公社理事の選任

## 反対 VS 賛成討論

臨時議会において反対・賛成双方の討論があった議案は次のとおりです。

### ●職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 (賛成多数可決)

平成21年8月の人事院の勧告に準じ、平成21年12月から市長・教育長の期末手当（ボーナス）ならびに職員の期末・勤勉手当（ボーナス）と給料額を減額するものです。

#### 反対討論

石原 瞭 議員

「職員給与の引き下げは、さらに民間の給与・景気悪化へ」  
人事院は8月に国家公務員の給与を15万4千円引き下げる勧告を出し、平成15年の16万5千円に次ぐ大幅な引き下げである。  
平成14年に小泉内閣が打ち出した『総人件費抑制』の政策が本来中立であるべき人事院にも押しつけられ、自公政権の大きな圧力がかった勧告である。  
そもそも人事院勧告は、公務員に労働基本権を制約する代償措置として適正な給与を確保する機能を持つべきものであるが、給与を引き下げる方向になると、制度としての大きな矛盾が生じ、今回、この勧告に準拠して市職員の給与が引き下げられようとするものである。  
この引き下げは、さらに民間の給与を引き下げ、景気悪化につながり、国会でも、原口総務相は「民間で働く人たちが苦しいから、公務員も同じように給与を減らすべきだ」という単純な議論は危険」と述べていることを申し添えて反対討論とする。

#### 賛成討論

伊藤 正俊 議員

「大不況の中、職員給与の引き下げは当然である」  
議長の就任挨拶にもあったように「いなべ市税の落ち込みが大きく、議員はこのことを直視することが大事である」と述べている。この現実を見たときに人事院勧告による全国一律の下げ幅で十分なのか疑問も残るが、市の独自案も検討された結果、今回の提案となったと理解する。市民の中には百年に一度といわれるこの大不況の中で、これぐらいの引き下げは当然であるとの考えも多くいると思いこの議案に賛成する。

## 議案の審議結果一覧表

### 賛成と反対に分かれた案件

議長 伊藤弘美は採決に加わらない。○は賛成 ×は反対

| 会派                     |         |      | 新政いなべ |       |      |      |     |      | 明正クラブ |      | 政和会  |      | 日本共産党いなべ市議団 |      | アクティブいなべ |     | 自由クラブ | 公明いなべ | 藤の会  | 市民の会 |      |     |
|------------------------|---------|------|-------|-------|------|------|-----|------|-------|------|------|------|-------------|------|----------|-----|-------|-------|------|------|------|-----|
| 議案名                    | 付託委員会   | 審議結果 | 岡英昭   | 位田まさ子 | 種村正巳 | 伊藤弘美 | 林正男 | 太田政俊 | 近藤幸洋  | 小林俊彦 | 水貝一道 | 多湖克典 | 川瀬利夫        | 水谷治喜 | 衣笠民子     | 石原瞭 | 小林昌彦  | 奥岡征士  | 小川克己 | 鈴木順子 | 伊藤正俊 | 清水実 |
| 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 | 委員会付託省略 | 可決   | ○     | ○     | ○    | —    | ○   | ○    | ○     | ○    | 欠席   | ○    | ○           | ○    | ×        | ×   | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議員報酬の特例に関する条例を廃止する条例   | 委員会付託省略 | 可決   | ○     | ○     | ○    | —    | ○   | ○    | ○     | ○    | 欠席   | ○    | ○           | ○    | ○        | ○   | ○     | ○     | ○    | ○    | ×    | ×   |

## 議長に 伊藤 弘美氏 副議長に 近藤 幸洋氏が就任

12月1日、改選後初めての議会（臨時会）において、新議長に伊藤弘美氏（67歳・新政いなべ）、副議長に近藤幸洋氏（62歳・明正クラブ）を選出しました。



議長  
伊藤 弘美



副議長  
近藤 幸洋

### 議長就任あいさつ

藤原岳の雪が朝日に輝いています。

立春の候 市民の皆さまには、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて私、昨年選挙後の12月臨時議会におきまして、議長に就任させていただきました。

身の引き締まる思いですが、市民の負託に応えるため、議会の円滑な運営に努めるとともに、いなべ市の発展と市民福祉の向上に邁進する所存であります。

市議会への格別なるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

いなべ市議会議長 伊 藤 弘 美

### 伊藤議長の紹介

- ①住 所－藤原町市場
- ②自 治 会－市場
- ③年 齢－67歳
- ④所属会派－新政いなべ
- ⑤当選回数（いなべ市議）－3回
- ⑥趣 味－野球、魚釣り
- ⑦抱 負－信頼と融和でいなべ市のまちづくりに励む

副議長の近藤幸洋氏、監査委員の小林俊彦氏の紹介は、5ページの常任委員会の紹介に掲載しました。

### 監査委員に小林俊彦氏

12月定例会において、議会選出監査委員として小林俊彦氏を選出しました。任期は議会の申し合わせにより1年です。



# 議会構成

定数20名になった議員でがんばっていきます。

平成22年2月1日現在

|     |       |     |       |
|-----|-------|-----|-------|
| 議 長 | 伊藤 弘美 | 副議長 | 近藤 幸洋 |
|-----|-------|-----|-------|

|              |       |
|--------------|-------|
| 議会選出<br>監査委員 | 小林 俊彦 |
|--------------|-------|

| 区 分   | 総務常任委員会 | 教育民生常任委員会 | 産業建設常任委員会 |
|-------|---------|-----------|-----------|
| 委 員 長 | 川瀬 利夫   | 位田まさ子     | 小林 昌彦     |
| 副委員長  | 鈴木 順子   | 石原 瞭      | 衣笠 民子     |
| 委 員   | 近藤 幸洋   | 多湖 克典     | 種村 正巳     |
|       | 伊藤 正俊   | 小林 俊彦     | 林 正男      |
|       | 岡 英昭    | 小川 克己     | 水貝 一道     |
|       | 奥岡 征士   | 清水 実      | 水谷 治喜     |
|       | 太田 政俊   |           |           |

| 区 分       | 委 員 長 | 副委員長  | 委 員   |       |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| 議会運営委員会   | 林 正男  | 水谷 治喜 | 川瀬 利夫 | 種村 正巳 |
|           |       |       | 水貝 一道 | 太田 政俊 |
| 議会広報編集委員会 | 岡 英昭  | 多湖 克典 | 伊藤 正俊 | 衣笠 民子 |
|           |       |       | 林 正男  | 清水 実  |

|                  |       |       |       |       |
|------------------|-------|-------|-------|-------|
| 桑名広域清掃<br>事業組合議員 | 小林 俊彦 |       |       |       |
| 桑名・員弁広<br>連合議会議員 | 近藤 幸洋 | 奥岡 征士 | 小川 克己 | 石原 瞭  |
| 員弁土地開発<br>公社理事   | 川瀬 利夫 |       | 鈴木 順子 | 位田まさ子 |
|                  | 清水 実  |       | 伊藤 弘美 | 近藤 幸洋 |

## 常任委員会の所属と議員紹介

### 総務常任委員会 ①住所 ②自治会 ③年齢 ④所属会派 ⑤当選回数(いなべ市議会議員) ⑥趣味 ⑦抱負 ⑧他の役職



後列左から、岡 英昭委員、奥岡征士委員、近藤幸洋委員、伊藤正俊委員  
前列左から、鈴木順子副委員長、川瀬利夫委員長、太田政俊委員

- 川瀬利夫** ①北勢町麻生田②楚里③55歳④政和会⑤2回⑥野球、ゴルフ⑦市民の代表としてゆらぐことなく市政に邁進していく⑧議会運営委員会委員
- 鈴木順子** ①大安町中央ヶ丘②中央ヶ丘③56歳④公明いなべ⑤3回⑥音楽鑑賞⑦「一人の人を大切に」という思いでがんばります
- 近藤幸洋** ①藤原町本郷②本郷③62歳④明正クラブ⑤3回⑥スポーツ観戦、庭いじり⑦新しい発想での市づくりを目指し行動します⑧副議長
- 伊藤正俊** ①藤原町川合②川合③69歳④藤の会⑤1回⑥地方政治⑦学校給食の実現、老人介護施設点検・検討⑧議会広報編集委員会委員
- 岡 英昭** ①大安町石樽北②淵③59歳④新政いなべ⑤3回⑥野球、読書⑦「政権交代」が実感できるよう「市民生活が第一」をモットーに邁進したい⑧議会広報編集委員会委員長
- 奥岡征士** ①員弁町大泉新田②石仏③66歳④アクティブいなべ⑤3回⑥スポーツ観戦、有機野菜作り⑦市民から信頼される議会
- 太田政俊** ①北勢町東村②東村東③69歳④新政いなべ⑤3回⑥野菜づくり⑦医療施設の充実に努力⑧議会運営委員会委員

### 教育民生常任委員会 ①住所 ②自治会 ③年齢 ④所属会派 ⑤当選回数(いなべ市議会議員) ⑥趣味 ⑦抱負 ⑧他の役職



後列左から、清水 実委員、小林俊彦委員、多湖克典委員  
前列左から、石原 瞭副委員長、位田まさ子委員長、小川克己委員

- 位田まさ子** ①員弁町畑新田②畑新田③62歳④新政いなべ⑤3回⑥映画鑑賞、読書⑦福祉の充実に努め市民の声を大切にしたい⑧議会に届ける
- 石原 瞭** ①北勢町東村②東村西③68歳④日本共産党いなべ市議団⑤3回⑥音楽⑦「市民のくらしを守る」を第一に
- 多湖克典** ①員弁町大泉新田②大泉新田③46歳④政和会⑤1回⑥ゴルフ、読書、映画鑑賞⑦誠心誠意がんばります⑧議会広報編集委員会副委員長
- 小林俊彦** ①大安町石樽下②石樽下③64歳④明正クラブ⑤3回⑥読書、スポーツ観戦⑦災害に強いまちづくりを目指します⑧監査委員
- 小川克己** ①大安町南金井②南金井③71歳④自由改革クラブ⑤3回⑥ガーデニング⑦住み良いまちを目指して
- 清水 実** ①藤原町東禅寺②東禅寺③69歳④市民の会⑤2回⑥自然科学全般⑦自然と市民の声を代弁一筋に！！⑧議会広報編集委員会委員

### 産業建設常任委員会 ①住所 ②自治会 ③年齢 ④所属会派 ⑤当選回数(いなべ市議会議員) ⑥趣味 ⑦抱負 ⑧他の役職



後列左から、種村正巳委員、水貝一道委員、林 正男委員  
前列左から、衣笠民子副委員長、小林昌彦委員長、水谷治喜委員

- 小林昌彦** ①大安町石樽南②山条③63歳④アクティブいなべ⑤2回⑥ゴルフ⑦何事にも真面目な姿勢で思いやりを大切に
- 衣笠民子** ①大安町中央ヶ丘②中央ヶ丘③47歳④日本共産党いなべ市議団⑤3回⑥エアロビクス⑦ママごころ全開でやさしい「いなべ市政」に⑧議会広報編集委員会委員
- 種村正巳** ①員弁町北金井②北金井③68歳④新政いなべ⑤3回⑥読書⑦都市と農村の交流事業の充実⑧議会運営委員会委員
- 林 正男** ①藤原町大貝戸②大貝戸③63歳④新政いなべ⑤3回⑥里山散策⑦安心・安全・活気あるまちづくりのため努力します⑧議会運営委員会委員長
- 水貝一道** ①員弁町下笠田②下笠田③65歳④明正クラブ⑤3回⑥ゴルフ⑦地域の発展に努力したい⑧議会運営委員会委員
- 水谷治喜** ①員弁町東一色②東一色③43歳④政和会⑤3回⑥スキー、読書⑦公平で透明な行政・議会を目指します⑧議会運営委員会副委員長

# 一般質問

## あなたの声を市政に

12月10日・11日に10人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。



新政いなべ

岡 英 昭

1. 政権交代により「市の予算編成」に影響があるのか
2. 教育関係の人事課題、生徒指導の現状は
3. 平成22年度の福祉の新規事業または計画変更を問う

**【質問1】** 国の予算編成に向けて各省庁の「事業仕分け」が国民へ公開され、その事業仕分けでは無駄を省き不必要な事業の廃止・見直しが行われたが、市の予算編成において市長の基本姿勢とその影響について問う。

**【市長】** 国の予算編成がまだ流動的であり、市税収入が急落して厳しい財政状況である。現場の声と財政のバランスを長期的な見通しを持って検討し、福祉・教育を最優先で予算編成を行いたい。国への陳情には民主党県連が窓口となったので協力をお願いしたい。

**【質問2】** 教育関係の人事配置を考える時期となったが、スクールサポーター等生徒指導に関わる加配等の現状を問う。

**【教育長】** 生徒指導や教育効果は人的配置が重要であり、きめ細かな指導が必要である。県の補助もいただき支援加配等で現状維持をしていきたい。

**【質問3】** 平成21年度末で市内の全幼稚園が廃止となり、保育園も民営化されているが平成22年度の福祉の新規事業または計画変更があるか。

**【福祉部長】** 阿下喜温泉の指定管理者を「財団法人 ほくせいふれあい財団」に変更する。障害者の採用計画はないが、ハローワーク等と連携して雇用の斡旋を図りたい。学童保育等では山郷地区と石榑地区で開所となり市内では6カ所となる。



放課後児童クラブ さくらんぼ（大安町地内）

市民からの緊急に実施してほしい声を届けます

- 1.老人介護施設の充実
- 2.北勢、員弁中学校の給食実施



新政いなべ

位田まさ子

**【質問1】** 特別養護老人ホームの入所希望者が多数あり、施設の不足に市民は非常に困っている。老老介護で国民年金受給者が高額な施設に長期間入所させることは費用の面で困難であり、入所者の「死」を待っての待機ではむなしすぎるため、県に施設の増床を要望してほしい。その間にも介護は待たなしで介護者の負担は重くなっていく。また、在宅介護『だいふくの会』の取り組みを評価し推進、拡大してほしい。

**【市長】** 公金で建てた特別養護老人ホームのような施設は県の考え方に当市は入っておらず増床は難しい。他の施設での対応で金額が安くなるよう市として支援をする。『だいふくの会』は素晴らしく、介護者の集いを開催して入会を促し支援する。

**【質問2】** 北勢、員弁中学校の給食の実現性はあるのか。このまま不平等感を残しては、市民の信頼が得られないと思うが市長の決断は。

**【市長】** 学校の耐震化を終了してから実施と考えていたが、市民からの要望が多いこともあり、両中学校給食を平成23年9月の夏休み明けから実施する。北勢中分を大安学校給食センターで、員弁中分を藤原学校給食センターで調理をして配送する。平成22年度予算で両中学校の配膳室整備費8千万円、平成23年度にも輸送保冷車購入など約8千万円を計上して計画を進めたい。



大安学校給食センター

水道料金の市内統一化について問う



政和会

水谷治喜

**【質問】** 合併後6年が経過したが、公共料金としての水道料金が居住地により2通りある。合併協定により10年以内の早期に調整するとされているが、同一自治体内において公共料金が居住地において格差があることは、どの観点からしても不平等である。この不平等を解消するのに何年後を目途に統一を図るのか。

また、料金を統一するにあたり、高い料金、低い料金のどちらに統一するのか。さらにその料金統一は、段階的に統一するのか、一度に統一するのか。

**【水道部長】** 水道会計は、現在でも赤字会計である。統一化は、高い料金に段階的に統一を図りたい。

**【市長】** 合併10年を目途に統一を図りたい。

～合併協定書より抜粋～

14 使用料、手数料等の取り扱い

- (1) 4町で差異のない使用料及び手数料等については、現行のとおりとする。
- (2) 4町で差異のある使用料及び手数料等については、新市における住民の一体性の確保を図るとともに、住民負担に配慮し、負担の公平の原則から、適正な料金のあり方等について検討し調整する。なお、調整は合併後10年以内の早期に調整を図るものとする。





アクティブいなべ

小林 昌彦

- 1.福祉バス運行実施への進捗状況を問う
- 2.業者への運行委託と社協への運行委託とでは金額に差があるのか

**【質問1】** 平成22年度から始まる北勢、員弁、藤原地区への福祉バス運行実施に向けての進捗状況について問う。①社会福祉協議会へ運行委託をしてシルバー人材センター登録者による運転だと聞いているが運転手の登録状況はどれくらいか。②運転手の人選はどのようにするのか。③人を運ぶための講習・訓練等を行うのか。④車の点検作業は運転手が行うのか専門の整備士が行うのか。

**【まちづくり部次長】** ①運転手の登録31名。②シルバー人材センターの会報誌8月号および市情報誌Linkの11月号で募集した。③安全運転講習（警察が3月に実施予定）、適性診断（国土交通省所管の自動車事故対策機構が1月に実施予定）、救急講習（消防署が3月に実施予定）の講習・訓練を受講する。④日常点検は運転手が行う。定期的、臨時的整備等は業者に整備を依頼する。

**【質問2】** 三岐鉄道、三重交通へのコミュニティバス運行委託と社会福祉協議会への福祉バス運行委託とでは経費の違いはどれくらいか。

**【まちづくり部次長】** 平成21年度の三重交通、三岐鉄道のコミュニティバス運行委託および大安福祉バス運行にかかるバス事業費の予算額は約9,700万円である。平成22年度のスクールバス運行を含むバス事業費の予算要求額は約7,900万円であり、差額1,800万円の減額となっている。



大安町で運行している福祉バス



アクティブいなべ

奥岡 征士

- 1.自治会問題について
- 2.大丈夫か！「元気クラブに多額の事業委託」
- 3.もう我慢の限界！「中学校の給食格差」

**【質問1】** ①自治会数。②自治会長手当の算出根拠。③手当の総額。④手当の減額の理由と時期。⑤自治会長会と議会が「まちづくり議論」をする必要性を感じており模擬議会等の開催を提案したい。

**【市長】** ①118自治会。②手当に占める1世帯のコストは3,532円。③総額は6,000万円で隣接する自治体と比べて当市は高額である。④見直しは自治会長会連合会からの意向でもあり平成22年度から見直したい。⑤自治会長会と議会との懇談会には市も協力する。

**【質問2】** パワハラによって退職を余儀なくされた元気クラブ職員からの悲痛な訴えに対して市長はどう思うのか。このような危険な団体・地域信頼が不十分な団体に多額の事業委託をすることに危惧し

ている。また、元気クラブと「NPOみんなのクラブネット」への事務所の又貸しに対する賃借料は。

**【市長】** 職場における懇親会の口論と受け止めておりパワハラとの認識はなく、内部解決が基本と考えている。人権擁護の「人権機関メシエレ」に相談しているがメシエレからも人権問題であるとの報告も受けていない。賃借料については後日回答する。

**【質問3】** 北勢・員弁中学校の母親たちは「堪忍袋の緒が切れる」と言っており、これ以上の猶予は許されず明確な実施計画を示せ。

**【市長】** 平成23年度の2学期には2校とも給食を開始する。



元気クラブ（ふじわら高齢者生活支援センターいこい内）

- 1.員弁中学校・北勢中学校の給食実施を求めます
- 2.市内バス交通網整備の方向を問う
- 3.「野入溜」問題を問う



日本共産党いなべ市議団  
衣笠民子

**【質問1】** 全中学校での給食実施を早急に行うべきと取り上げてきた。6年間の議論の到達点に立った答弁を。

**【市長】** 平成23年度2学期から実施する。員弁中学校は藤原学校給食センターから、北勢中学校は大安学校給食センターからの配送で行いたい。

**【再質問】** 配送先が遠いと調理時間が短くなる。また、食するまでの時間が長くなり、安心・安全でおいしい給食、教育の一環としての給食には問題がある。答弁した方法が良いと考えるのか。

**【市長】** 財政を別にすれば自校方式で行うことがベストである。しかし、みなさんの要望は実施をして格差の是正をすることなのでそれに応えた。

**【質問2】** 平成22年4月よりワンコインのバスから市内全域を大安町方式の無償・福祉バスに変え、担当もまちづくり課から長寿介護課になるが、市民のバス運行充実を求める要望をどこがどう集約し反映させていくのか。

**【市長】** 将来的にはバス沿線のみなさんでルートや時刻表や便数を協議し、地域のみなさんが運行管理者となって「自分たちのバス」という形にしてみたい。布石として福祉バスに変更する。全庁あげて支援を行う。

**【質問3】** 来年度予算に「野入溜」借地料1千万円を計上すべきでないかどうするのか。

**【市長】** 高等裁判所の判決(1月21日)によっては削減した平成21年度分も計上をお願いしたい。



- 1.中学卒業まで、子どもの医療費を無料にして窓口での現金支払いをなくせ
- 2.いなべ市内で療育を受けられるようにせよ



日本共産党いなべ市議団  
石原 瞭

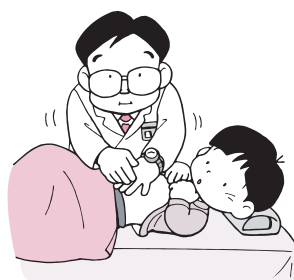
**【質問1】** 三重県は子どもの医療費無料を昨年9月から6歳までに拡大した。しかし、今年になってから9つの自治体で県の制度に上乗せして無料化を拡大している。近隣町の東員町が15歳年度末まで無料、菰野町でも入院は12歳まで無料と差が広がっており、これでは若い世代が当市に住みたいとは思わない。①県内自治体の平成21年度の前進に対してどう認識しているのか。②中学校卒業まで無料にするといくら必要か。③本気で窓口無料の実現を目指す。

**【市民部長】** ①自治体の考え方や財政力によって違うので比較はできない。②6100万円。③県主催の福祉医療費改革研究会で「慎重な検討が必要」と報告されている。

**【市長】** 財政的に厳しいなか、県の事業に従いたい。

**【質問2】** いなべ市においても、障害を持った子どもの一連の取り組みと、その連携は注目されている。しかし、「市内で療育を受けられるようにして欲しい」という親の強い願いに答えていない。特に0歳からの早期療育は最も大切であり、療育をなんとかしようという姿勢を持て。

**【福祉部長】** 療育センターは必要だが、市の規模では難しい。「外来療育」のスキルを学んだ保育士、教員を中心に事業をやっている。来年度から心理士、言語聴覚士などをいれた「ステップアップ教室」を計画。0歳児は、母子保健のなかでの専門相談を行う。





自由改革クラブ

小川 克己

今後、副市長の任用はあるのか

【質問】 前任者の転任後9カ月空席となっているが副市長は必要ではないか。

【市長】 昨年までは大槻副市長に来ていただき、入札制度の改革、農産物のブランド化、獣害対策のドッグラン事業およびアビレコ活用計画など市のさまざまな事業をご指導いただいた。特に危機管理の面では、国・県との連携が大きく、市の発展に多大な貢献をいただき感謝している。現在、後任には国土交通省に依頼している。しかしながら、政権が変わり公務員改革が行われているさなかで非常に厳しい状況ではあるが、優秀な人材を派遣いただけるようお願いしている状況である。

【ドッグラン事業とは】

「ドッグラン」とは、リード（引き紐）を離して犬を自由に走らせたり、他の犬と遊ばせたりすることができるように、フェンス等で周囲を囲んだ犬専用のスペースのことをいいます。

【アビレコ活用計画とは】

障害者が、短期的な業務訓練を重ねることによって、福祉就労に加え、一般就労につなげる個人の特性にあった仕事を見つけ出せるようなシステムづくりを行います。



ドッグラン施設（梅林公園内）



市民の会

清水 実

野入溜について

- 1.時効で消えた5千万円と国有地の処理は
- 2.野入溜の自然を昭和30年代の生態系に回復することと、判決前の姿勢を問う

【質問1】 平成21年3月に野入溜裁判の判決が下り、平成16年度以前の管理委託料および賃借料の5千万円の返還責任は時効で消えたが市長の思いは。また、土地開発公社は野入溜が国有地でないのに売買代金3億5,543万7,500円を門前自治会に払うべき水利補償費15億6,750万円から相殺したのか。

【市長】 平成16年度以前の5回分の5千万円は対象外である。国有地については、平成10年には記録がなく国有地として払い下げをし、平成11年7月19日に大安町に登記がされた。

【質問2】 野入溜は昭和30年代頃、ナベズルやコハクチョウが飛来するほど豊かであった時への生態系へ回復させるべき。また、裁判前の市長の政治姿勢を問う。

【市長】 自然保護は平成9年、平成10年代の生態系への回復に全力をつくす。10ヘクタールの借地契約によって17億円もの余剰金できた。その余剰金で前林工業団地を買収することができ、市に何ら損害を与えていない。また、名古屋高等裁判所で正しい認識がされると確信しているし、不当契約となれば市は門前自治会に返還請求権を有する。



野入溜一帯

- 1.テレビの地上デジタル放送対策は十分か
- 2.いなべ市内の中学校給食について問う
- 3.子ども福祉と障がい者福祉についての対応は



公明いなべ

鈴木 順子

**【質問1】** 2011年よりテレビ放送がアナログ放送から地上デジタル放送に転換されるが、低所得者・高齢者への対応は充分なのか。また、不法投棄が増加すると予測されるが対策は。

**【企画部長】** 23回の説明会に319名の参加があった。混乱がないように総合窓口で対応していく。市単独での補助は考えていない。

**【市民部長】** 不法投棄については、情報誌・ホームページ等で、より一層啓発をしていく。

**【質問2】** いまだに給食が実施されていない中学校があるので、早急に格差をなくし、今後、献立・食材・料金など統一をする必要があるのではないか。いなべ市としての学校給食の将来ビジョンは。

**【教育次長】** 平成23年9月に北勢・員弁中学校の給食を実施して献立・食材・料金の統一も図っていきたい。給食費等将来的なことについては、給食運営委員会の中で協議していく。

**【質問3】** あじさいの家(身体障害者通所施設)と大安中央保育園の整備について、定住自立圏の交付金を予定していたが対象外となった。

**【福祉部長】** あじさいの家については、地域活性化経済危機対策臨時交付金事業を活用し、指定管理者制度を導入する。平成23年4月のオープンを考えている。大安中央保育園については、県の補助金「安心子供基金保育基盤整備事業」が採択されれば市の補助金と合わせて活用し、平成23年度のオープンを目指していきたい。



2011年7月24日でアナログ放送は終了します

## 議会の傍聴に来てください

12月10日(木)の一般質問には定員(31名)を超える42名の傍聴者がありました。今後も傍聴に来ていただきますようよろしくお願いします。(定員を超えた場合は別室にてモニターによる傍聴となります)

**Q 誰でも行ける?**

A 市民でも市民でなくとも、どなたでも傍聴できます。

**Q 議場はどこにあるの?**

A 大安庁舎の2階です。議会当日は、傍聴の案内表示があります。

**Q いつでも傍聴できるの?**

A 予約の必要はありません。手続きは、受付で住所と氏名を書いていただくのみです。

**Q 開催日などの確認は?**

A 開催日と開始時刻は前もってご確認ください。

日程は開会日の約1週間前から「いなべ市のホームページの中の『市議会のページ』」において掲載します。または、いなべ市議会事務局(電話 0594-78-3515)までお電話ください。



# 常任委員会の審査結果

## 総務常任委員会

### 付託案件の審査、12月15日（議案 7 件）

- 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する  
条例の一部を改正する条例の制定……………（全員賛成）
- 消防団に関する条例の一部を改正する条例の制定……………（全員賛成）
- 消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定……………（全員賛成）
- 財産の無償譲渡（市之原自治会への譲渡）……………（全員賛成）
- 財産の無償譲渡（大井田自治会への譲渡）……………（全員賛成）
- 字の区域の変更（員弁町松之本地区）……………（全員賛成）
- 平成21年度一般会計補正予算（第3号）……………（全員賛成）

### 委員会での主な質疑

#### 消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定

**Q** 消防団員に対して、活動中における事故およびケガ等の公務災害補償はどのようになっているのか。



消化活動中の消防団員

**A** 傷害補償、介護補償、遺族補償等のさまざまな障害補償があり、殉職された場合も、補償の基礎額が9種類に区分されており、その基礎額に掛率を乗じた金額が支給される。

#### 平成21年度一般会計補正予算（第3号）

**Q** コミュニティバスを福祉バスに切替えるにあたり、基本的には路線の変更はしないと聞いているが、要望等があった場合においては、見直しも可能であるのか。



現在運行されている地域コミュニティバス

**A** 来年4月からの運行に関しては、利用者の方に混乱が起きるといけないので、当面の間、時間および路線は現況のまま運行する。その後、柔軟な対応をしていきたい。

**Q** 火災において携帯電話のメールによる通報方法では、市民に対して十分な周知ができず、市費を無駄に支出するのではないかと、新たな方法はないのか。

**A** 現在、市内では旧町ごとに4つの広報無線があり、これをいなべ市の1波に統合し、国からの警報情報を流すのが理想ではある。ただ、広報無線の統合については多額の費用がかかるので、このシステム導入事業は、今後の整備の準備段階として考えていきたい。

## 教育民生常任委員会

### 付託案件の審査、12月15日（議案5件）

- 社会保険の保険料等に係る延滞金を軽減するための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定……………（全員賛成）
- 地域包括支援センター条例の一部を改正する条例の制定……………（全員賛成）
- 平成21年度一般会計補正予算（第3号）……………（賛成多数）
- 財産の取得（小中学校教育用コンピューター及び周辺機器購入）……………（全員賛成）
- 財産の取得（スクールバス購入）……………（全員賛成）

### 委員会での主な質疑

#### 平成21年度一般会計補正予算（第3号）

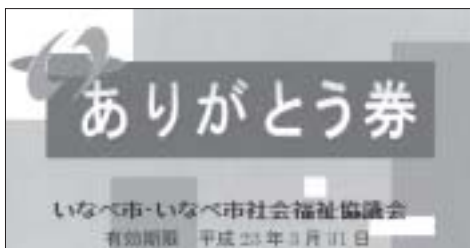
- Q** 地球温暖化防止対策事業費に関し、いなべ市中央公民館の事務所、ロビー等の照明を電灯式から、LEDともいわれる発光ダイオードに変えることにより、どのような効果があるのか。



いなべ市中央公民館（大安町地内）

- A** 電気代が安くなることに加え、事業を展開する中で、LED化した施設を使っていくことは、環境面における「いなべ市のPR」にもなり、施設を使われる市民に向け、地球環境問題を訴えることもできる。施設の集客数の増加といった面での効果については、あまり期待をしていない。なお、本事業は今年度が初めてであるため、全国的な実例はこれからである。そのため、今後、全国的な実例が出てくれば、それらを基に、今後の活用についての研究も行っていきたい。

- Q** ありがとう券事業費30万円はどういった内容の事業か。



ありがとう券デザイン

- A** ありがとう券は、感謝の気持ちを伝えるものである。そのため、金銭的な対価は発生せず、換金や商品の購入には利用できない。なお、用途については、市民間のボランティア活動に対しての感謝の気持ちや福祉バスの乗車の際に感謝の意を込めて使ってもらい、人権啓発事業における人権講演会や映画会の入場整理券的なものとしての使用も検討している。今後は、市民の知恵をいただきながら工夫をし、ボランティア通貨的なものに発展していけるよう考えている。

#### 財産の取得（スクールバス購入）

- Q** 放課後児童クラブに通う児童の下校にスクールバスを利用することができないか。



放課後児童クラブ スプリング（員弁町地内）

- A** 放課後児童クラブにおいて送迎を必要とする場合には、送迎費の補助による支援を行っている。もし、放課後児童クラブを含めた場合、下校時刻が異なるなど、本来のスクールバスの機能を失うことにもなる。あくまでも、放課後児童クラブは民営という形をとっているため、一線を画して考えている。

## 産業建設常任委員会

### 付託案件の審査、12月15日（議案5件）

- いなべ市道路線の廃止……………（全員賛成）
- 平成21年度一般会計補正予算（第3号）……………（賛成多数）
- 平成21年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）……………（賛成多数）
- 平成21年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）……………（賛成多数）
- 平成21年度水道事業会計補正予算（第2号）……………（賛成多数）

#### 委員会での主な質疑

#### 平成21年度一般会計補正予算（第3号）

**Q** 農地有効利用支援整備事業補助金△550万円に関し、当初要望からの削減はどれくらいか。

**A** 現段階では、市内18カ所で自治会要望に基づき工事を行う予定であるが、当初要望は36カ所ほどの予定であった。自治会長や農家組合の役員には、年度当初に補助金等を充当して要望に応える予定であったが、政権交代により約半分の工事となった。

**Q** 観光客受入施設整備事業費100万円に関し、宇賀溪への道を整備するのは良いが、工事基準や補助基準があるのか。また、観光協会からの要望事項に対して行政支援の基準があるのか。

**A** この工事は国道421号線から入る道路で以前から狭い道があった。国道から見えるように看板設置の要望があり、測量および橋の設計は市で行なって100万円という金額を算出した。市から発注をかけても良いが、地元としては極力地元で工事をやりたい意見があり、それに見合った金額を補助して地元から発注できるように補助金という扱いで100万円を計上した。

工事予定箇所（大安町宇賀溪）



#### いなべ市道路線の廃止について

**Q** 長尾篠立支1号線は以前からの市道路線であるが、廃止になった場合の管理はどうするのか。

**A** 道路としては法定外道路となり、最終的な管理については地元との協議を考えている。地元からは起点終点を通行止めにする要望があり、これから地元と協議をする。



市道長尾篠立支1号線（終点から撮影）

不法投棄が多いために自治会から対策の要望提出がされた。

#### 平成21年度水道事業会計補正予算(第2号)

**Q** 新しい道路建設に伴う加圧ポンプ場を壊すのは分かるが、代替の加圧ポンプ場はあるのか。また、代替施設があるから壊すのか。

**A** この第1加圧ポンプ場については現在使用していない。トヨタ車体を誘致した時に新しい加圧ポンプ場を造ったので、今まで資産としては残していたが、壊しても何ら問題はない。

## 議会運営委員会



後列左から、川瀬利夫 委員、水貝一道 委員  
種村正巳 委員

前列左から、水谷治喜 副委員長、林 正男 委員長  
太田政俊 委員

議会運営委員会では議会運営を効率的に行うため、意見調整や議事の取り扱いの協議などを行います。

## 会派の代表質問が行われます

3月定例議会には会派の代表者による「代表質問」を行います。いなべ市議会の「代表質問」は市長が施政方針を述べる3月定例議会に限り行い、質問の中身は一般質問とは異なり、会派を代表した内容に限られます。なお、一般質問については、従来どおり、年4回のすべての定例議会において行います。

行政に対する質問が充実することは議会の活性化にもつながります。いなべ市議会は、今後も市民の立場になり市政の監視等を行うとともに、より濃密な議会運営ができるよう、知恵を出し合い、改革に向けての検討を進めます。（3月定例議会の予定は18ページをご参照ください）

## 総括質疑

議案の審査を委員会に付託する前の本会議（12月15日）において、議案に対する総括質疑を行いました。質疑を行った議員は次の3人でした。

①清水 実 議員

◇平成21年度いなべ市水道事業会計補正予算（第2号）

②衣笠 民子 議員

◇平成21年度いなべ市一般会計補正予算（第3号）

③石原 瞭 議員

◇平成21年度一般会計補正予算（第3号）

◇平成21年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

◇平成21年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）

◇平成21年度水道事業会計補正予算（第2号）

## 反対 VS 賛成討論

本会議において反対・賛成の討論があった議案は次のとおりです。

### ●平成21年度一般会計補正予算（第3号）

（賛成多数可決）

交付金の削減による減額等と、本年度に行った事業を詳しく調査し、それぞれ必要な経費の増額や不要な経費の減額を補正するものです。

#### 反対討論

衣笠 民子 議員

「いっそう地域経済を冷え込ませ、住民の利益にならない」

今回の一般会計補正予算の主なものは、臨時議会で承認された職員給与の引き下げに関する条例改正に伴う減額補正である。私ども日本共産党いなべ市議団は条例改正に反対する討論でも述べたように、職員給与の引き下げのもとになっている国家公務員に対する人事院勧告が国民に退場させられた自公政権の不当な圧力のかかった勧告であり、職員給与を引き下げること、さらなる民間給与の引き下げをまねき、デフレスパイラルに陥っている地域経済を冷え込ませる結果となりかねず、決して住民の利益にならない。よって反対をする。

また、市長の思いつきの施策である「ありがとう券」についても一般質問、委員会での審議を通して、妥当なものと考えられず、この一般会計補正予算に計上されている印刷費等30万円も無駄な支出であることも重ねて指摘しておく。

#### 賛成討論

太田 政俊 議員

「公僕という立場から給与減額は使命だ」

一般会計補正予算について賛成の立場で討論する。補正予算に計上されている障害者施設整備事業費については、国の予算が削減される中で市長の決断により市単独事業で行う熱意に感謝する。

また、職員の給与を減額することには私も反対ではあるが、公僕という立場から国の改定に従うのは我々議員も含めて使命感の一つである。

### ●平成21年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

（賛成多数可決）

人事院勧告による人件費の減額と、本年度に行った事業を詳しく調査し、それぞれ必要な経費の増額や不要な経費の減額を補正するものです。

#### 反対討論

石原 瞭 議員

「職員の給与引き下げに反対」

予算書の給与費明細書にあるとおり、この補正予算には職員給与引き下げが含まれている。公務員バッシングの中で民間に比べ給与が高いので引き下げというものだが、職員給与を引き下げということは、景気が悪ければ給与の引き下げは当然という状況を作り出し、さらなる民間給与の引き下げを招き全体として地域を冷え込ませる結果につながる。その点でこの議案に反対する。

●平成21年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）

（賛成多数可決）

人事院勧告による人件費の減額と、本年度に行った事業を詳しく調査し、それぞれ必要な経費の増額や不要な経費の減額を補正するものです。

反対討論

石原 瞭 議員

「職員の給与引き下げに反対」

平成21年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）と同主旨で反対する。

●平成21年度水道事業会計補正予算（第2号）

（賛成多数可決）

人事院勧告による人件費の減額と、本年度に行った事業を詳しく調査し、それぞれ必要な経費の増額や不要な経費の減額を補正するものです。

反対討論

石原 瞭 議員

「職員の給与引き下げに反対」

平成21年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）および平成21年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）と同主旨で反対する。

議案の審議結果一覧表

賛成と反対に分かれた案件

～ 下記以外の14案件（条例5、同意3、その他6）は全員賛成で可決～

議長 伊藤弘美は採決に加わらない。○は賛成 ×は反対（付託委員会/総：総務常任委員会 教：教育民生常任委員会 産：産業建設常任委員会）

| 会 派                              |       |      | 新政いなべ |       |       |       |      |       | 明正クラブ |       |       | 政和会   |       |       | 日本共産党いなべ市議団 |      | アクティブいなべ |       | 自由改革クラブ | 公明いなべ | 藤の会   | 市民の会 |
|----------------------------------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|------|----------|-------|---------|-------|-------|------|
| 議 案 名                            | 付託委員会 | 審議結果 | 岡 英昭  | 位田まさ子 | 種村 正巳 | 伊藤 弘美 | 林 正男 | 太田 政俊 | 近藤 幸洋 | 小林 俊彦 | 水貝 一道 | 多湖 克典 | 川瀬 利夫 | 水谷 治喜 | 衣笠 民子       | 石原 瞭 | 小林 昌彦    | 奥岡 征士 | 小川 克己   | 鈴木 順子 | 伊藤 正俊 | 清水 実 |
| 平成21年度一般会計補正算<br>(第3号)           | 総・教・産 | 可決   | ○     | ○     | ○     | —     | ○    | ○     | ○     | ○     | 欠席    | ○     | ○     | ○     | ×           | ×    | ○        | ○     | ○       | ○     | ○     | ○    |
| 平成21年度農業集落排水事業<br>特別会計補正予算 (第1号) | 産     | 可決   | ○     | ○     | ○     | —     | ○    | ○     | ○     | ○     | 欠席    | ○     | ○     | ○     | ×           | ×    | ○        | ○     | ○       | ○     | ○     | ○    |
| 平成21年度下水道事業特別<br>会計補正予算 (第2号)    | 産     | 可決   | ○     | ○     | ○     | —     | ○    | ○     | ○     | ○     | 欠席    | ○     | ○     | ○     | ×           | ×    | ○        | ○     | ○       | ○     | ○     | ○    |
| 平成21年度水道事業会計補<br>正予算 (第2号)       | 産     | 可決   | ○     | ○     | ○     | —     | ○    | ○     | ○     | ○     | 欠席    | ○     | ○     | ○     | ×           | ×    | ○        | ○     | ○       | ○     | ○     | ○    |

## クイズ

**問1** 現在の議員定数は何人でしょうか。

① 24 ② 20 ③ 16

**問2** 議会の傍聴は誰でも気軽にできます。  
議場はどの庁舎にあるでしょうか。

① 北勢 ② 員弁 ③ 大安 ④ 藤原

**問3** いなべ市議会の中に会派の数は  
いくつあるでしょうか。

① 6 ② 9 ③ 12

答えはすべて「紙面の中」にあります。  
ぜひ、ご応募ください。

### 応募方法

官製はがきに「答」・「住所」・「氏名」・「年齢」を記入してお送りください。

正解者の中から抽選で15名の方に「図書カード」をプレゼントします。

☆あて先 511-0292

いなべ市大安町大井田2705番地

大安庁舎内 いなべ市議会 議会事務局

☆締切日 平成22年2月26日(金)《当日消印有効》

※応募いただく「はがき」にスペース(空白)ができれば、「議会だより」や「議会」に対するご意見やご感想もぜひお書きいただき送付してください。

なお、「はがき」にご記入いただいた個人情報につきましては、目的以外に一切使用いたしません。

## 議会広報編集委員会

私たちが1年間「議会だより」作成を担当します。



後列左から、衣笠民子 委員、林 正男 委員

伊藤正俊 委員

前列左から、多湖克典 副委員長、岡 英昭 委員長

清水 実 委員

### 編集後記

平成21年は衆議院選挙における民主党の圧勝により歴史的な政権交代が行われ、これまでの国の予算編成や国会・省庁等の慣行の見直しや改革が断行され、地方行政のあり方も大きく変化していく年となりました。当市議会も議員定数を4名削減しての2回目となる市議会選挙で新しく選出された議員による平成21年最終の定例会が終了し、新しい議会広報編集委員会のメンバーで作成しました「議会だより 第24号」をお届けします。

### 3月定例議会(予定)

- ◆開会日……………2月24日(水)
- 代表質問……………3月 4日(木)
- ……………3月 5日(金)
- 一般質問……………3月 8日(月)
- 総括質疑……………3月10日(水)
- 常任委員会……………3月11日(木)
- ……………3月12日(金)
- ◆閉会日……………3月23日(火)

皆さんからのご意見、  
ご感想をお待ちしております。

### 連絡先

〒511-0292

三重県いなべ市大安町大井田2705番地

いなべ市議会 議会事務局

TEL (0594) 78-3515 / FAX (0594) 78-3516

<http://www.city.inabe.mie.jp/~gikai/>